

株式会社 レリエンスメディカル

〒950-0871 新潟市東区山木戸 3-7-9 代表者名：小林 勝広

電話番号：025-278-9123 FAX：025-270-8117

E-mail：info@ladysreliance.com URL：http://www.ladysreliance.com/

設立年月日：平成 20 年 5 月 従業員数：5 人 資本金額：800 万円

業種：小売業 得意分野等：患者向けに開発した人工乳房及びウィッグ（かつら）の商品開発

乳がん患者さんの生活の質向上を目指した安価で長時間装着も快適な人工乳房開発

目的 毎年 6 万人近くの方が新たに乳がんと診断される中、接着剤なしで手軽に装着が出来て長時間装用しても蒸れない、装着したまま入浴も可能な人工乳房を全乳房切除術した患者さん向けに開発し、現在安価な既製品の少ない人工乳房市場の獲得を目指す。

事業取組みの経緯

新規の乳がん患者さんは全国で毎年 6 万人超といわれており、日本人女性の乳がん罹患率は現在 18 名に 1 人ですが、新規に乳がんと診断される患者さんは 1995 年で 31,174 人が 2005 年には 50,695 人と、この 10 年の間で年間 2 万人も増加し、現在も増加傾向にある。

新潟県内のがん拠点病院を訪問する中で、「人工乳房を扱っているメーカーが新潟県内にないので、レリエンスさんで扱ってくれないか？」という相談をある師長さんから受けたことがあった。この師長さんによれば、扱うメーカーが新潟県内にないということ以外に、製品の価格と製品そのものに色々と改善の余地があるとのことだった。

「人工乳房」とはどういったものなのかを調べていくうちに、「かつら製作にシリコン素材を使うように、人工乳房もシリコンを使って製作する」、「頭を採寸し、型をおこしてから製作に取り掛かるかつら製作同様、人工乳房も型にシリコンを流し込んで製作する」など、人工乳房はかつら製作に近いことがわかってきた。こういったことから、医療用かつら同様に患者さんの毎日を手助けできる人工乳房の製作に当社は取り組み始めた。

実施内容

本事業により当社のかつら製作の技術を活かし、人工乳房用石膏型の 4 サイズ (S/M/L/LL) を購入し、接着剤なしで手軽に装着でき、長時間装用しても蒸れなく、入浴も可能なシリコン素材を用いた人工乳房の開発製作を行うこととなった。

事業取組みの成果

本設備投資を実施したことにより、①シリコン素材の種類を外層には2種類（「GELGUM(A)」と「GELGUM(B)」）のシリコンを1:1で配合し、内層には密着性および粘着性が高くなるように3種類（「GELGUM(A)」と「GELGUM(B)」と「PlatSilGel-00」）のシリコンを1:1:1の配合で石膏型に流し込みをした結果、接着剤なしでも装着できる製品を作ることができ、②他社製品と比べて製品内部に空間をもたせ、地肌との接着面を少なくした製品構造とすることにより重量（270g～492g、54%～62.3%の削減率）を大幅に軽量化でき長時間装着しても蒸れにくくなり、③地肌と密着する周囲の厚さを1.0ミリ・幅2.5センチにしたことで、地肌との密着度合いがより向上し、装着しながら入浴することが可能となり、長時間装着しても快適な人工乳房の開発が実現できた。

また、当該設備投資により、無駄な材料の消費がなく、製造コストが格段に抑えられるようになったことで、既存の他社製品よりも80%安い予定販売価格が可能となった。

今後は、ハンドメイドである製造工程をデータ化するとともに技術力アップを図りながら供給体制を整え安価な既製品の少ない人工乳房の受注の機会の拡大を促進することが可能となった。

上記の通り、本事業目的は計画時の予想以上の効果判定となり、新たに安価で長時間装着しても快適な人工乳房の開発ができた。



その他（販売計画等）

経過1年目は新潟県内（乳がん治療年間約2,100件）にある、がん診療拠点病院8箇所に製品カタログおよび製品サンプルを設置させてもらい、乳腺外科担当医、及び看護師さんより患者さんを紹介してもらいながら、販売を行っていく。

二年目以降は新聞、雑誌、製品カタログ、インターネットを使った広告宣伝を積極的に行い、市場にまだ十分認知されていない「人工乳房」という製品を露出させていきながら、製品のPRに力を入れていく。

また新潟県に隣接する、他県のがん診療拠点病院を通じた販売ネットワークの構築に着手していき、その後は、新規の患者数が毎年6万人とも言われる全国の乳がん患者さんを対象に、全国に409箇所あるがん診療拠点病院の乳腺外科担当医、及び看護師さんを通じた販売ネットワークを全国に広げていく。